

新たな観光ビジョンによる取組みの方向性と今後５年間で実施すべき施策案（アクション）

資料 2

基本理念	目指す姿	戦略の柱	取組みの方向性と今後５年間で実施すべき施策案（アクション）
しあわせ発掘ふくい く知るたび、 幸せになる旅	1 価値を 高める	(1) クオリティーと 価格を高める	①「面」で楽しむ観光地づくり ・「面」を捉えた観光地づくりを進める市町や団体への支援 ・ ㊦需要と経済性を考慮した移動手段の検討 ・高規格道路（中部縦貫自動車道・舞鶴若狭自動車道(4車線化)・福井港丸岡インター連絡道路）の整備 ・ ㊦博物館を含む一乗谷朝倉氏遺跡全体を1つのエリアと捉え「日本最大の戦国フィールドミュージアム」としてより一層魅力を向上 ・三方五湖エリアを中心とした広域バス運行への支援 ・「園芸LAB0の丘」の体験に特化した施設への改修や、観光農園、ワイナリー等の整備を支援し、年間を通じて楽しめる体験スポットを拡大
			②宿泊先として選ばれる観光地へ ・話題性ある宿泊施設整備 ・リゾートホテル等の誘致 ・オーベルジュの誘致 ・ ㊦民宿経営を学べる事業者向けセミナーの開催 ・ワーケーションの促進 ・ ㊦民宿の魅力発信
			③スポーツツーリズム・文化芸術観光の聖地に ・参加型スポーツイベントの開催 ・全国規模のスポーツ大会やスポーツイベントの開催支援 ・ワールドマスターズゲームズ2027の開催 ・民間の多目的アリーナ整備を支援し、スポーツの「する」「みる」環境を充実 ・ ㊦一乗谷朝倉氏遺跡での歴史体験コンテンツの充実 ・ ㊦国内外のアーティストが参画する国際的なアートイベントの開催 ・音楽イベントの開催支援
		(2) ブランドカに 磨きをかける	①地域ブランドにストーリー性を ・地域のストーリーを再発見する県民参加型プロジェクトの実施 ・食ブランド向上の推進 ・恐竜の聖地化プロジェクト（県内機運醸成など） ・県内に点在するお城を集めたお城フェスの開催 ・歴史専門家による講演会の開催および福井の歴史の魅力発信 ・大河ドラマゆかりの地の発信 ・ ㊦伝統的民家の保存による美しい集落や町並み景観の維持・保全 ・ ㊦地域の伝統行事活動支援 ・ ㊦「小浜若狭御食国と鯖街道」や「福井勝山石のまちづくり」などの日本遺産を活用した情報発信 ・ ㊦福井の美しい歴史・文化景観のさらなる維持・向上を図る景観づくり ・気候変動、地層、人類史を知るためには見に行くべき「水月湖年縞」の価値の向上、発信 ・ ㊦「伝統工芸×食」によるプロモーション展開 ・農林水産物のブランドストーリー「美食福井」を発信し、ふくいの食のブランドを向上 ・「極」ブランドを核とした「福井県の魚」をブランド化
			②M I C E、教育旅行はふくいで ・会議・観光のパッケージ提案 ・教育旅行の誘致促進 ・映像作品の舞台に福井県が選ばれるよう働きかけを強化 ・アジア恐竜協会シンポジウムの開催（R7） ・地域ぐるみの開催サポート
			③ターゲットに合わせた誘客プロモーションの展開 ・ ㊦訴求力のある観光キャンペーンの実施 ・カラーコンテンツ、インフルエンサーとのコラボ ・関西・中京圏へのプロモーションの実施 ・展示充実等による恐竜博物館誘客強化 ・首都圏等での出向宣伝等の実施 ・中部縦貫自動車道お出迎え恐竜モニュメントの整備 ・歴史のエンタメ化を進めライトファン層の拡大 ・ ㊦県内でもおもてなしイベント等の実施 ・大阪・関西万博を契機とした誘客プロモーションの実施 ・首都圏北部をターゲットとした巡回キャラバン事業 ・越前和紙恐竜オブジェ再活用事業
	2 未来に つなげる	(3) 持続可能な観光 地域づくりを すすめる	①県内全域での持続的な発展に向けて ・ ㊦安定的な観光財源の確保 ・DMOを中心とした持続可能な観光マネジメント ・観光アカデミー等による観光人材の確保 ・ ㊦オーバーツーリズムへの対応 ・F U K U I 外国人材受入サポートセンターを設置し、県内企業の外国人材の確保・定着を図るとともに、外国人材の活躍を促進 ・企業が外国人労働者の就業、生活環境を改善を行う際に係る経費の支援 ・海外人材育成機関との連携による高度外国人材を育成し、本県に送り出す福井県専門クラスの設置 ・「青々吉日TSURUGA WAKASA」情報発信 ・嶺南地域に訪れる観光客向けの宿泊キャンペーンの実施
			②持続可能な観光の実現に向けて再生型観光を強化 ・体験コンテンツの造成 ・ ㊦取り組む団体等の発掘 ・伝統芸能の保存会に対する支援 ・福井を訪れた人をもてなす伝承料理のメニュー化
			③観光を支える、地域に根差した人づくり ・プレーヤーの掘り起こし・育成、DMOの活動支援 ・ ㊦有料のガイドに対応した人材の育成 ・ ㊦人材交流のための仕組みを構築 ・飲食店関係者の人材の育成と掘り起こし
		(4) 観光投資を促す	①投資が投資を呼ぶ好循環を ・ ㊦成功事例の展開 ・金融機関や事業支援機関と連携した投資相談体制の充実 ・ ㊦地域で中心となり観光投資の受入を牽引するリーダーの確保 ・ ㊦投資を本県に呼び込めるコーディネーターと協力し、国内外からの投資を促進 ・ ㊦敦賀・若狭エリアへの新たな観光投資の促進 ・福井駅周辺の中心市街地内の魅力向上に寄与する店舗等の改修等に対して支援 ・敦賀市中心市街地における、観光客等の誘客につながる店舗等の魅力向上に係るリノベーション、新築等を支援
			②観光DXのさらなる推進 ・決済データや実績データ等を収集できる体制の構築 ・AIによる簡易分析・自動配信の仕組みを導入 ・各団体、事業者におけるDXリーダーの育成 ・観光DXによる省力化の推進
	3 世界に 選ばれる	(5) インバウンド 目線で攻める	①インバウンドに刺さる情報・体験を ・海外メディアや旅行会社の招請 ・海外の営業代行設置による旅行商品造成・販売 ・インバウンドが見込まれるスポーツ大会、イベントの開催支援 ・ ㊦仮想空間を活用した本県の観光コンテンツの発信 ・ ㊦海外での産業観光イベントの展開 ・「Fukui レポーターズ」のSNS等を通じた福井の観光や食等の情報発信 ・ ㊦京都から嶺南地域への周遊を促すための旅ナカや旅マエでの情報発信 ・首都圏在日外国人をターゲットとした誘客促進事業
			②広域での周遊観光を ・ ㊦中部縦貫自動車道を利用した広域観光ルートの人気定番化 ・ ㊦JRと連携した首都圏や関西圏からの誘客プロモーション
	4 みんなが 幸せになる	(6) 当事者として 観光に関わる	③富裕層を呼び込む ・ ㊦ZENや越前打刃物体験等を欧米富裕層向け旅行会社へ売り込み ・富裕層向け案内ガイドの育成 ・クルーズ船寄港時の港周辺でのおもてなし（富裕層をターゲットとした伝統工芸ショップや岸壁での物産展） ・クルーズ船の寄港地を決定するキーマンの招聘 ・海外展示会へ出展して海外船社へのセールス ・恐竜博物館ナイトミュージアム（高付加価値型）の実施 ・県産商品を活用した海外誘客促進事業
			④インバウンドに快適な旅を ・インバウンドアドバイザーの事業者訪問による伴走支援 ・多言語化等の受入環境整備 ・博物館・美術館リニューアルによる受入体制の充実化 ・インバウンドに対応した伝統工芸産地の専門ガイドの育成と産地周遊ツアーの造成
			①県民の幸せ ・ ㊦小中高生の観光教育 やふるさと教育の推進 ・おもてなしセミナー実施 ・県内の取組をマスコミやSNSを通じて発信 ・県民に愛される恐竜博物館プロジェクト（県内小中学生の観覧料減免） ・ ㊦県民が福井の方言に愛着を持つことで、旅行者へのおもてなし機運の醸成 ・ ㊦文化芸術を活用して地域活性化・観光誘客を図る県民主体の活動への支援を強化
			②事業者の幸せ ・成功事例や観光DXの有用性を周知 ・ ㊦観光業で稼ぐ明確なビジョンをイメージできるようデータを用いた説明会 ・「福井県農山漁村発イノベーションサポートセンター」を設置し、多様なプランナーを派遣するなど、新たな商品開発を促進
			③旅行者の幸せ ・福井にしかない体験の造成、SDGsの取組の発信 ・ ㊦収集した観光データに基づく的確な情報の提供 ・「農遊コンシェルジュ」のおもてなし力を強化